

# 院内成人式

1月14日に院内成人式を行い、今年新たに大人の仲間入りをした3人のスタッフの門出をお祝いしました。新成人の3人は、「心技体を鍛え、自立した大人になりたい」「思いやりを持って看護したい」「自分の行動に責任を持ち、国家資格取得のために勉強を頑張りたい」など、引き締まった表情で抱負を述べました。

記念品贈呈の後、辰川理事長から新成人へ向けて、「社会では世の中の変化に応じる対応力が求められますが、皆さんならきっと大丈夫です。たとえ荒波が来ても、一緒に楽しく乗り切っていきましょう」と激励の言葉が贈られました。



新成人の皆さんおめでとうございます。今後の活躍を期待しています！

## 会長サンタ登場!

12月24日、辰川自光会長がサンタクロース姿に変装し、山陽病院の病室に登場しました!クリスマスの音楽とともに会長サンタと職員たちが「メリークリスマス!」と笑顔で声をかけプレゼントを渡すと、患者様もにこやかな表情になり喜んでいただけました。



**辰川会の職員に赤ちゃんが誕生しました★**

**宮本 蒼大くん**  
2019年10月21日誕生 2,816g  
腎クリニック 臨床工学技士  
宮本悠平さん 吉岡香澄さん 第1子

**片山 堅翔くん**  
2019年10月30日誕生 3,294g  
山陽病院 リハビリテーション科  
理学療法士 片山裕子さん 第3子



12月27日、山陽病院のお楽しみ会でハンドベルを演奏しました♪  
お楽しみ会は、第1・3土曜日、第2・4金曜日の12時45分～行っています。

**ご協力いただきありがとうございました♪**

ボランティア紹介	11月	12月	1月
	傾聴ボランティア 車椅子ボランティア 習字教室 二胡の演奏 音楽教室 歌とピアノの会  大正琴、銭太鼓、 ハーモニカ、踊り	傾聴ボランティア 習字教室 車椅子ボランティア 二胡の演奏 音楽教室 歌とピアノの会	傾聴ボランティア 車椅子ボランティア 習字教室 二胡の演奏 音楽教室 歌とピアノの会
	高馬京子様 安原隆子様、伊藤淳子様 河内牧江様 藤岡一郎様 御葉袋様 ピアノ/岩本美和様 歌/光学区女性会 老大ボランティアクラブ	高馬京子様、橋本和幸様 石井龍一様 河内牧江様 安原隆子様 藤岡一郎様 御葉袋様 ピアノ/岩本美和様 歌/光学区女性会	高馬京子様、石井龍一様 安原隆子様、伊藤淳子様 河内牧江様 藤岡一郎様 御葉袋様 ピアノ/岩本美和様 歌/光学区女性会

〔医療法人辰川会〕

**山陽病院** 外科/内科/泌尿器科/整形外科/リハビリテーション科  
〒720-0815 福山市野上町2丁目8番2号 Tel:(084)923-1133(代) Fax:(084)923-1158

**山陽腎クリニック** 人工透析科/人工透析内科  
〒720-0815 福山市野上町1丁目7番8号 Tel:(084)928-5500(代) Fax:(084)928-5535

**山陽めまぐま腎クリニック** 透析科/透析内科/外科/内科  
〒720-0311 福山市沼隈町専深2031-1 Tel:(084)980-0034(代) Fax:(084)987-3450

〔社会福祉法人さんよう〕

**特別養護老人ホームくさど**  
〒720-0831 福山市車庫町5丁目8番24号 Tel:(084)973-9911 Fax:(084)928-9988

**特別養護老人ホームしんがい**  
〒721-0955 福山市新瀬町3丁目19番27号 Tel:(084)961-3955 Fax:(084)961-3950

# ふれあい

「グループ理念」ともに歩む、ともに生きる



**120**  
2020.1 発行  
**TAKE FREE**

辰川会 広報誌

## 第4回 霞学区認知症ひとり歩き高齢者声かけ訓練

福山市地域包括支援センター野上 福山市認知症地域支援推進員 / 公認心理師 錦織翼

12月1日に、霞学区で認知症ひとり歩き高齢者声かけ訓練を実施しました。この訓練は地域包括支援センター野上と霞学区まちづくり推進委員会が2016年から毎年開催しており、4回目となった今回は、霞学区の住民を中心に約50人が参加しました。

訓練では参加者が3班に分かれ、身体的特徴や服装などを手掛かりに徘徊者役を捜索しました。徘徊者役を見つくと、「笑顔でゆっくりとした口調で話す」ことや「急がせない」といったポイントを意識しながら声を掛けました。その後、安全な場所に誘導し、警察署へ通報するシミュレーションを行いました。

今回はドラッグストアやコンビニの店舗内でも訓練をさせていただき、例年以上に現実に即した訓練となりました。訓練後のアンケートでは、「認知症への理解が深まった」、「認知症の方への対応がよくわかった」という回答が多く、主催者として嬉しく思いました。今後は若い世代の方にも積極的に訓練へ参加していただけるよう工夫していきたいです。認知症にやさしい地域づくりに向け、地域の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っています。



困っている認知症の人を見かけたら、まずは 110番もしくは、福山東警察署 084-927-0110 へご連絡ください。

福山市地域包括支援センター野上では、物忘れ相談会やサロン等での認知症教室を実施しています。また、ケアローン大黒座では介護相談を受け付けています。どなたでもお気軽にご相談ください。

**福山市地域包括支援センター野上 084-921-0210**  
**ケアローン大黒座(ローン福山大黒座店内) 084-983-0180**

## 山陽病院 もの忘れ外来

担当医師 岩本竜一

認知症を医療と介護の力で支えます

- 認知症の人が安心して地域で生活できることを目指しています。
  - 医師・看護師・公認心理師等が協力して患者様とご家族様に寄り添った支援を行います。
  - 様々な症状にあわせて介護と連携し、個別の生活相談にも応じています。
- また、認知症に対応した介護事業所への紹介も行います。

診察日	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~13:00	—	—	○	—	—	○	—
14:00~17:00	—	—	○	—	○	△	—

※第2・4土曜日の午後は、14:00~16:30

完全予約制 [お問合せ先]  
TEL(084) **923-1133** (代)



ドクターインタビュー(岩本先生)



## 第11回 備後排尿ケア研究会

訪問看護ステーション山陽 看護師 寺本輝美

11月5日、福山ニューキャッスルホテルで第11回備後排尿ケア研究会が開催されました。一般演題では山陽病院院長水谷雅己先生が座長を務められ、各施設から



排尿ケアの取り組みについて4題の発表がありました。そのうち、辰川会グループからは2題、私と山陽病院准看護師の本山祐子さんが発表しました。

特別講演では「超高齢社会における在宅医療の現状と泌尿器在宅」と題し、順天堂大学医学部附属静岡病院 齋藤恵介先生が講演されました。日本の在宅医療は、バルカテール留置のまま在宅に帰られる現状があり、9割(3800件のアンケート結果による)の医師が在宅での機能評価の難しさを感じているため、現在は医師教育に取り組んでいると話されていました。今後も積極的に研修に参加し、新しい情報や知識を得て排泄ケアに取り組み、看護ケアに生かしていきたいです。

## 第26回 福山医学祭

山陽腎クリニック 臨床工学技士 天野祥子

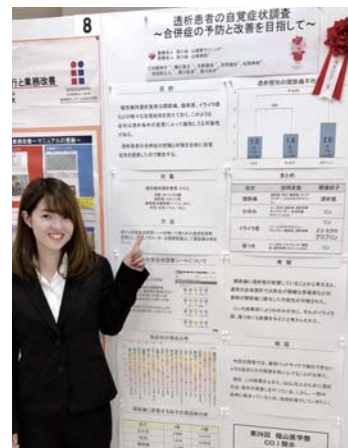
11月17日、第26回福山医学祭が行われ、辰川会グループから4人が発表しました。このうち放射線技師の柳根英明さん、公認心理師の佐野ひかりさん、看護師の野村愛さんの3人は口演発表を行い、日頃の研究成果を披露しました。

私は、「透析患者の自覚症状調査～合併症の予防と改善を目指して～」という演題でポスター発表をし、優秀ポスター賞をいただくことができました。ポスターの前には予想していたよりも多くの方が集まってくださり、普段、人前で話す機会が少ない私はとても緊張しましたが、聞きに来られた方々にしっかり内容が伝わるよう、ゆっくりと大きな声で発表することを心掛けました。準備から発表まで、大変でしたがとても良い経験ができました。

医学祭ではさまざまな職種の方から、業務改善を中心に多くの発表がありました。自分たちも参考にできるよ

うな他施設の取り組みを知ることができたり、上手な発表の仕方が参考になったりと、収穫の多い1日となりました。

今後は、学んだ知識を業務に生かすとともに、発表に必要な「話す力」も身につけていきたいです。



### 外部発表

**【第11回備後排尿ケア研究会】** 11/5 福山ニューキャッスルホテル  
演題: 認知症患者が間欠導尿により平穏な在宅生活を取り戻した1例(口演発表) 訪問看護ステーション山陽 看護師 寺本輝美  
演題: 当院における高齢者自己導尿患者の実態調査から見てきたもの(口演発表) 山陽病院 准看護師 本山祐子

**【第26回 福山医学祭】** 11/17 福山医師会館  
演題: 躯幹部CT検査における上肢ポジショニングの検討(口演発表) 山陽病院 放射線技師 柳根英明  
演題: 山陽病院の認知症サポートチームにおける病棟レクリエーションの効果について(口演発表) 山陽病院 公認心理師/臨床心理士 佐野ひかり  
演題: 身体拘束カンファレンスがもたらしたもの(口演発表) 山陽病院 看護師 野村 愛  
演題: 透析患者の自覚症状調査～合併症の予防と改善を目指して～(ポスター発表) 山陽腎クリニック 臨床工学技士 天野祥子

**【第2回日本老年臨床心理学会】** 11/30～12/1 大阪大学会館  
演題: 認知症サポートチームによる病棟レクリエーションの効果の検討(口演発表) 山陽病院 公認心理師 光戸利奈

## 福山平成大学実習生受入

山陽病院 3階病棟 看護師 リーダー 室元章

11月5日～12月18日、福山平成大学看護学科10名の老年期実習がありました。3階・4階病棟に分かれ一人ずつが患者様を受け持ち、日常生活の援助や検査、処置などの診療補



ご協力頂いた患者様やご家族の皆様ありがとうございました。

助を見学しました。学内実習ではシミュレーターを使い学生同士で清拭や洗髪など練習しますが、現場でご高齢の方とのコミュニケーションの難しさ、患者様の発達段階によって援助方法が変わるなど実践で気づくことも多かったと思います。実習で得た知識や経験を今後役に立てていただけたらと思います。

【実習生受け入れ状況】

福山平成大学	11月5日～12月18日	看護部	10名
	12月9日～12月14日	訪問看護ステーション山陽	2名
福山大学	11月11日～11月22日	栄養科	2名

## 戴帽式

山陽病院 3階病棟 准看護学生 穴井月菜

11月21日に福山医師会看護専門学校の戴帽式を終え、看護師の象徴となるナースキャップとナイチンゲールから灯火を頂いた時、自分の夢である看護師に一步近づけた気がしました。同じ目標に向かって進むクラスメイト達との誓いは、自分自身を見つめ直すきっかけとなりました。

無知な私にたくさんの知識と技術を教えて下さる先輩や先生方、そして家族に感謝の気持ちを忘れずに、看護師を目指していこうと思います。



## グループホームおひさまのユニット名決定

在宅事業部統括主任 石井秀典

4月にオープン予定の「グループホームおひさま」のユニット名が、「朝凧(あさなぎ)」「夕凧(ゆうなぎ)」に決定しました。ユニットとは、9部屋を1つの単位とするもので、グループホームおひさまには2つのユニットができます。今回、辰川会のスタッフを対象にユニット名を募集したところ、183通が集まり、こちらの2つが選ばれました。

「凧」という文字は、「かぜかんむり」の中に「止まる」という文字が入っていることからわかるように、「凧が止んだ状

態」を表しています。利用者様に、まるで凧が止まったかのような、ゆっくりと穏やかな生活をしてもらいたいという願いが込められています。

オープンに向け順調に準備も進んでいます。お楽しみに。



## 辰川会グループ忘年会

在宅事業部副主任 内田昇

令和初の忘年会在、12月12日に福山ニューキャッスルホテルにて228名の参加者で盛大に開催されました。

辰川理事長の開会挨拶、来賓の市議会議員岡崎正淳先生の挨拶、水谷院長の乾杯に続いて学会発表者など多くの職員が表彰されました。

余興では4組が名乗りを上げ、狩野副院長を皮切りに池辺院長、大トリには辰川和美副会長も参加するという巻き込み型で、各グループ趣向を凝らし大いに盛り上がりしました。

抽選会のくじ引きでは、藤井看護部長が皆の度肝を抜くリーチマイケル姿で登場するなど、辰川会グループ全体が「ONE TEAM」であると感じました。



幹事:在宅事業部 「ONE TEAM」で盛り上げていただきありがとうございました!